

東京理科大学 研究推進機構 総合研究院
界面科学研究部門 2018 年度報告会
(2019 年 3 月 7 日・東京理科大学森戸記念館第 1 フォーラム)

Annual Symposium 2018, Division of Colloid and Interface Science (DCIS),
Research Institute for Science and Technology (RIST), Tokyo University of Science (TUS)
7th March 2019, 10:30 - 17:45 at Morito Memorial Hall, Forum Room No. 1

学外の方も聴講可能ですが、事前に担当者までご連絡ください。
連絡先：酒井健一 [k-sakai\[at\]rs.noda.tus.ac.jp](mailto:k-sakai[at]rs.noda.tus.ac.jp) ([at] を @ に置き換えてください。)
(東京理科大学理工学部先端化学科)

- 10:30-10:40 開会あいさつ
酒井 秀樹 (界面科学研究部門 部門長)
- 10:40-14:40 部門メンバーによる研究報告
- 座長：近藤行成
- 10:40-10:50 光重合性ゲルの特性評価と機能化
青木 健一 (理学部第二部化学科)
- 10:50-11:00 ヘキサデシルリン酸アルギニン塩が形成する α ゲル系内に含まれる水の挙動
酒井 健一 (理工学部先端化学科)
- 11:00-11:10 分散安定性に優れる Oil-in-Oil 型エマルジョンの調製ならびに安定化機構
酒井 秀樹 (理工学部先端化学科)
- 11:10-11:20 温度と光に応答する発色エマルジョンの作製
河合 武司 (工学部工業化学科)
- 座長：酒井秀樹
- 11:20-11:30 感温性微粒子の調製とバイオマテリアルへの応用
菊池 明彦 (基礎工学部材料工学科)
- 11:30-11:40 多糖ポリオンコンプレックスからなるチューブを足場とした細胞培養
橋詰 峰雄 (工学部工業化学科)
- 11:40-11:50 金属光沢有機結晶にインスパイアされた金属光沢フィルムの創薬
近藤 行成 (工学部工業化学科)
- 11:50-12:00 粘性変化を利用した流れ制御手法の研究
石川 仁 (工学部機械工学科)
- 12:00-13:30 昼休み

座長：青木健一

13:30-13:40 生体環境での安定な物質計測を目的とした導電性 DLC マイクロ電極の作製
近藤 剛史（理工学部先端化学科）

13:40-13:50 分子性ナノチャンネル細孔に内包された PEG-M⁺ 複合体の構造と電気物性の研究
田所 誠（理学部第一部化学科）

13:50-14:00 有機電子デバイスに内在する有機半導体界面の構造と電子構造
金井 要（理工学部物理学科）

14:00-14:10 高秩序な分子界面の結晶構造および電子構造の精密解析：ペンタセン単結晶上へ
エピタキシャル成長したフッ化ペンタセン
中山 泰生（理工学部先端化学科）

座長：中山泰生

14:10-14:20 イオン液体の固液界面構造と潤滑特性の調査
川田 将平（工学部機械工学科佐々木研究室）

14:20-14:30 多剤配分を想定したジルチアゼムと NSAIDs における薬物の水溶性低下機構
木下 貴冬（薬学部生命創薬科学科後藤研究室）

14:30-14:40 電気浸透流で駆動するコロイド粒子の集団挙動とその数理モデル
住野 豊（理学部第一部応用物理学科）

14:40-14:50 非対象 Au₂₄Pd クラスターの精密合成と電子・幾何構造
根岸 雄一（理学部第一部応用化学科）

15:00-17:35 **招待講演**

座長：赤松允顕

15:00-15:45 「界面」を分子マシン制御のための「場」として利用する
森 泰蔵（東京大学大学院新領域創成科学研究科）

座長：橋詰峰雄

15:55-16:40 カチオンとアニオンを含む高分子による界面の形成
遊佐 真一（兵庫県立大学大学院工学研究科）

座長：河合武司

16:50-17:35 サイズ・形態精密制御ナノ粒子液相合成に基づく機能性材料開発
～プリンテッドエレクトロニクス・自己集積型ハイブリッド～
蟹江 澄志（東北大学多元物質科学研究所）

17:35-17:45

閉会あいさつ

河合 武司（界面科学研究部門 前部門長）